

會長伯爵夫人烏丸操子

高等女學講義

毎月二回發行一ヶ半年卒業謝十四錢東修十三錢

●皆さん!!! 女でもこれからは學問がなくてはなりません

- ▼本會は近頃の講義録が餘り亂暴な行爲を致し、其弊を防ぐ爲に成立つたものであります
- ▼本會は全國の教育家の贊助により眞面目なる教育の企圖になつたものであります
- ▼本會の講義は皆さんが自宅で獨習の出來るよう工夫をこらして丁寧に講義してあります
- ▼本會卒業生は貸費生其他の持待がありません

見一本冊二十五錢規進呈

振替貯金口座壹壹壹番

- | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 女禮式 | 花湯子 | 同縫 | 裁縫 | 同家 | 同理 | 同地 | 英語 | 圖畫 | 同歷 | 同算 | 國語 | 修身 |
| 日本婦人正風會長 | 日本女子大學講師 | 東京弘文學院教師 | 日本女子大學講師 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 | 女子高等師範學校教授 |

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 中島 | 金太 | 兒島 | 市橋 | 吉村 | 宮川 | 塚本 | 森川 | 竹島 | 牧田 | 小田 | 池田 | 森田 | 依田 | 峰岸 | 稻垣 | 生駒 | 岩田 | 市川 | |
| 義武 | 仁茂 | 文茂 | 文茂 | 鶴子 | み子 | ま子 | 茂勉 | 三郎 | 通敏 | 夏苗 | 白敏 | 白敏 | 米豐 | 米豐 | 萬藏 | 萬藏 | 鶴吉 | 彌平 | 源三 |

家庭雜誌

大家庭

第二卷第三號一月廿五日
第二卷第四號二月廿五日

發行

△材料豊富にして記事清新家庭の讀物の上乗なるは多言を要せず

定價一冊金七錢郵税金五厘六冊前金四十錢 十二冊前金八十錢

前付の一

東京市小石川區藤安 日本高等女學會

心理學の冠王

新刊

東京帝國大學
文科大學教授

文學博士 元良勇次郎先生新著

(五月一日發賣)



洋裝菊判全一册
紙數凡三百餘頁
定價凡金一圓
郵税金十錢

心理學上に於ける博士の位置は世既に定評あり。爰に喋々を要せず、本書は、博士が、彼の宏大深甚の學殖を提げて、昨年更に歐米諸洲を漫遊し齋らされたる泰西名家の學說と、博士が多年造詣せる新研究とを悉く網羅されたる大著なり、行文頗る平易にして簡明世の心理學に通曉せんと欲する士及び教育文學宗教界に立つの士は必ず本書無かる可からざる也

文發行 章平易 所行發

東京神田猿樂町貳番地 弘道館

東京高等師範學校教授
東京帝國大學助教授

文學士 保科孝一先生著

言語學講話

洋裝菊判總クロース

全一冊正價八十五錢

郵税金八錢

大修正第三版發賣

(購求者は修正の版に注意せよ)

國語教育の發達を促し國語問題の解決を速ならしめんには言語學の普及を以て要諦とすべ
きや論を俟たず保科先生特に茲に見るところあり本書を著して言語の一斑を平易に且つ懇
切に説明せらる中等教育に従事せらるる諸君は勿論言語に關する原理を學んで斯の道に貢
獻するところあらんとせらるる諸君は教科書又參考書として缺くべからざる良書なり殊に
今や三たび版を改むるに當り丁寧に増補修正を加へられたれば一層得る處あるべし

文學士 遠藤隆吉先生新著 (大好評嘖々)

虛無恬談主義

菊判形全一冊

正價金四拾錢

本書は處世上の心得なり。政治家官吏商工業家等凡て多くの人を對手にする者の必讀の
書たり。大政治家たり大事業者たり大教育家たりんとするものは必ず、此心得なかる可か
らず、虛無恬談主義の創設者たる老子は支那に在りては一小吏に過ぎず、而かも其名孔子
と並びて盛んなり而して虛無恬談主義は貴人の學なりと稱せらる實に之を學ばば貴人たり
大人物たるを得るなり本書は無能の無能爲の爲を主張する者にして危然たる大政治家大日
大効名をなすの素地を作すを得べきなり。

東京 神田區
京樂 二町
神樂 區番

發 兌 道 弘

館文隆 橋京京東 捌賣大 館道弘
一町張尾

▼注文の時爲替料も書留料も入らないで至極安心なる便法あり何れの郵便局にても叮嚀に教へます
三卷第六
六號 月一號
 一册六錢 半年三
 十三錢 見本三錢

明治の家庭

家庭教育に生るた**材料**
 持者本誌に勝る者**子供**を
 つ親は必ず**讀**め三拾三錢です
 つ親は必ず**讀**め三拾三錢です

▲ **子**をばめる親に若かず... 文學士 松島成三 關根熊子
 ▲ 月收拾八圓の家政苦心談... 金太郎
 ▲ 主人に秘密なきを望む妻君につき百説
 ▲ **我儘**なる**妻君**の**直**し方... 佐治實然
 ▲ 子供の育て方(質問隨意、應答親切)..... 梓柳子
 ▲ **模範**の**主婦**大下そそみ子

▲ 家庭教育に熱心なる奥様の觀察法
 ▲ 私の今日此頃
 ▲ **雜誌治療**で恐しき流産... (懸賞一等) 坂本病院長 喜夫
 ▲ 村はづれ (懸賞一等) 坂本病院長 喜夫
 ▲ よろづ問答(瑣問百出、智識寶庫)..... 坂本病院長 喜夫
 ▲ 馳走天狗問答(瑣問百出、智識寶庫)..... 坂本病院長 喜夫
 ▲ 献立問答(瑣問百出、智識寶庫)..... 坂本病院長 喜夫
 ▲ 奥様俱樂部
 ▲ 可愛い話の本誌の娯樂場來て遊べよ

新造花獨けいこ

日本造花研究會著
 鮮明なる畫三百餘個を挿入す
 製本頗る美麗机上の飾となる
定價五拾錢 郵稅六錢
大好評 實に**大好評**
 初版二週間に**再版**出來

特色 女中が校閱無學の女中さへ本書によりて
標本 を分與 初學者には美麗なる花を造りて
造花 は大流行 材料の實物標本とを上げます
 ● 本書は三百の畫を以て平易に親切に
 ● 説明し尙實物標本を分與す如何なる

材料は少し
 道具は不用
 初心者も容易に熟達する
 材料は求め易く造り易く費用
 最初の一組は僅か三十五
 錢で揃ふ定價表は書中にあり

(號六第卷七第もど子と人婦)
 (行發日五回一月每) 可認物便郵種三日八廿月一年四十三治明

序 生先了圓上井 士博學文 生先郎次哲上井 上博學文
 生先子歌田下 長部學女 生先郎次勇良元 士博學文
編生先治慙山西

書插繪口版色三の樂團庭家の伯書折不村中
 摺紙等上來船頁餘十六百七數紙本美る頗入函裝洋刊六四

錢五十稅郵 **錢拾九價特** 錢十三圓一價正

明治四十年六月五日印刷
 發行所

編輯者 辻本卯藏 印刷者 日下主計

發行所 女子高等師範學校内
 フレール

家庭

末の代寶典

家庭問題は今に残されたる社會問題として又戰捷後必
 然に社會の要求する時代急需の聲に應ぜんとて世に出
 づる家庭向の著書敢て勤さならず勤からずと雖も惜
 の用意多時的苦心の零片を以て本書を編纂せられたるは
 家庭は此れに依て光明を浴し新しき福音に接するも一
 尠からざるを信ず幸に世の流行的一夜作の駄編と同一
 視する勿れ本書の内容は

法	家庭組織
結	德宗
婚	衛生
制	經濟
度	裁縫
律	洗濯
禮	園藝
交	畜養
際	音樂
家	工教
具	藝育
生	道
行	藝
料	品
事	
理	
汚	
點	
拔	
生	
花	
遊	
戲	
交	
通	

等てに**最も家庭**に必要なる**千餘項**を**五十音**
 就てに**順に**配列し説明**家庭**に**關し**て**細大漏**さす**家**
 庭の**顧問**たるを期せり即ち本書を家庭必備の寶典として一
 め又教育に熱心なる各學校教育家及び學生諸君の備品として推
 幸に此の好機を逸せず購讀の榮を賜はらんことを
 購讀者は**注意**者有之購求者は**編者** 惣治發行所 弘道館
 注意

所賣發 局本話電 館道弘 猿田神京東 所行發
 店書地各 ○四八二 地番二町樂